ランピースキン病国内再侵入

◆令和8年11月1日、福岡県内で**ランピースキン病の国内再侵入**が確認されました。

◆本病は令和6年11月に国内で初めて確認され、同年12月までに福岡県19農場、熊本県3農場へ拡大しました。福岡県では、延べ344農場・9,322頭にワクチン接種を実施するなどの対策により、令和7年6月に終息を迎えました。

◆ランピースキン病は、令和8年7月1日の家畜伝染病予防法改正により、**「届出伝染病」から「家畜伝染病」へ位置付けが変更**されました。



①皮膚の結節



②皮膚の壊死巣

発生場所：福岡県みやま市
発生農場：牛飼養農場　９３頭規模
（経産牛７０頭、育成牛８頭、子牛１５頭）
発生状況：異常牛１頭



◆発生時には、法令に基づくまん延防止措置が実施されます。**吸血昆虫対策**や**農場への病原体侵入防止対策**を徹底、**発熱や皮膚の結節（しこり）などの異常を確認した場合は、速やかに家畜保健衛生所へ通報**してください。

〒629－2302　京都府与謝郡与謝野町字下山田616
京都府丹後家畜保健衛生所　　TEL：0772-43-1125　FAX：0772-43-1124